

平成29年 交通事故発生概況(12月27日現在速報値)

環境生活部くらし安全局道民生活課

1 交通事故発生概況

平成29年の死者数は対前年比6人減の147人で、今日を含め、残り4日間を2人以下に抑えることが出来れば、交通事故統計の記録がある昭和22年(150人)以降、最も少ない人数となる。

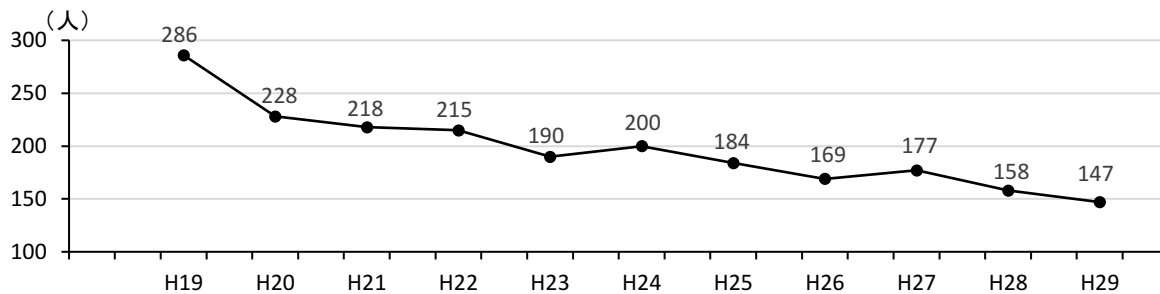
○ 発生概況

区分	当年累計	前年比	増減率
発生件数	10,638	-492	-4.4
死者数	147	-6	-3.9
傷者数	12,467	-774	-5.8

・ 150～156人の場合：昭和23年以降最も少ない人数
 ・ 157人の場合：昭和24年と同数となり、昭和22年の150人に次いで少ない人数

全国8位 [1位 愛知(195)、2位 埼玉(176)、3位 兵庫(157)、4位 東京(157)、5位 千葉(152)]

○ 死者数の年別推移 (H19～28は年間分、H29は12/27現在)



○ 総合振興局・振興局管内別死者数

区分	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホーツク	十勝	釧路	根室	計
死者数	10	34	7	17	4	9	3	16	5	1	14	14	11	2	147
前年比	-1	-6	-3	-2	-1	-2	3	0	3	-2	2	6	-4	1	-6

2 交通死亡事故の主な特徴

- (1) 車両単独、人対車両による事故が多い
 類型別では、車両単独が46人(31.3%)で最も多く、次いで人対車両が41人(27.9%)
- (2) 国道が多い
 道路別では、国道が60人(40.8%)で最も多く、次いで道道が40人(27.2%)
- (3) 前方不注意、操作不適による事故が多い
 違反別では、前方不注意が47人(32.0%)で最も多く、次いで操作不適が27人(18.4%)
- (4) 65歳以上の高齢者の死者が多い
 死者年齢別では、高齢者(65歳以上)の死者が76人(51.7%)で、うち歩行者が31人(40.8%)
- (5) シートベルト非着用者が多い
 自動車乗車中の死者88人中、シートベルト非着用者は36人(40.9%)

3 飲酒運転を伴う人身交通事故

- ・発生件数 125件(前年比-31件)
- ・死者数 11人(前年比+ 1人)
- ・傷者数 154人(前年比-60件)

飲酒運転を絶対に許さない「社会の目」が

救う命と家族があります。



飲酒運転根絶ロゴマーク

発見したら警察に通報を！(☎110番)



情報提供サイト